



JTUC-aomori

No.412 2024年5月

れんごろう 青森

発行 日本労働組合総連合会
青森県連合会(連合青森)
発行人 中野 隼 編集人 堤 史子
青森市本町3丁目3の11
青森県労働福祉会館内
TEL (017)735-0551
FAX (017)735-0553
URL <http://aomori.jtuc-rengo.jp/>
月1回発行 1部10円
(組合員の購読料は会費の中に含む)

第95回メーデー青森県中央祭典



誰もが安心して暮らせる 新たなステージ実現へ結束!

働く者の祭典第95回メーデーは「連帯の力で平和と人権を守り 誰もが安心して暮らせる新たなステージへ! 被災地の復旧・復興に向けて みんなで支え合い・助け合おう!」をスローガンに、連合青森及び各地協主催にて4月20日(土)及び27日(土)に県内6ヶ所で開催し、2,200名以上の組合員やその家族が集まり、労働者の生活向上に向け、連帯し取り組もうと氣勢を上げた。

コロナ禍以前と同様の屋外開催となった第95回メーデー青森県中央祭典は4月27日(土)10時より、青森市の合浦公園東門広場で開催。桜花残る穏やかな陽気の中、約900名もの組合員やその家族が参加した。

主催者あいさつに立った連合青森塩谷進会長は2024春季生活闘争と政治情勢の2点に触れ、「中央での賃上げの流れを県内地場中小にも波及させる取り組みと並行し、次期衆院選では国民の政治不信を増長させている現政権にノーを突きつけ、政治を変える絶好機と捉え、皆の力を結集し推し進めよう」と呼びかけた。

この後、若松伸一県こども家庭部部長、西秀記青森市長、田名部匡代立憲民主党県連代表、大澤祥宏県民社協会会長が各々の立場から激励と連帯のあいさつを述べた。

次にアトラクション実行委員会によるスローガンの発表、続いて東青地協加藤篤議長より「平和と人権が尊重され、誰もが安心して暮らすことのできる社会を、そして一日も早い被災地の復旧・復興を実現しよう」としたメーデー宣言が採択され、塩谷会長による団結ガンバローを三唱し、第1部を締めくくった。

第2部のアトラクションでは東日本大震災被災地の復興支援にむけた被災県物産品や人気家電、また各事業団体や各産別から提供いただいた賞品の抽選会が行われ、成功裡に終わった。

また各地協の開催状況は、2頁に記載。



登壇者による
ガンバロー三唱



アトラクション実行委員
によるスローガン発表

各地協メーデーの様子



三八地協（4/27）



津軽地協（4/27）



上十三地協（4/20）



西北五地協（4/27）



下北地協（4/27）

はたらくのそばで、
ともに歩む

第95回メーデー各地協開催状況

主催	日時	場所	参加人数	デモ
連合青森・東青地協	4月27日（土）10時	青森市「合浦公園東門側広場」	900	－
三八地協	4月27日（土）10時30分	八戸市「八戸市庁前市民広場」	627	有
津軽地協	4月27日（土）10時	弘前市「弘前公園レクリエーション広場」	340	－
上十三地協	4月20日（土）10時30分	十和田市「緑地公園」	200	－
西北五地協	4月27日（土）10時30分	五所川原市「菊ヶ丘運動公園」	104	－
下北地協	4月27日（土）11時	むつ市「イベント広場」	100	有

東北ろうきん
新NISA
スタートキャンペーン
2024年7月31日（水）まで

はじめるなら
今がチャンス！



詳しくは
こちらから



7月31日（水）まで

おかげさまで70周年
住まいる共済
保障点検キャンペーン
実施中！

住まいる共済に新規加入をされた方、
お見積もりをされた方へ、
オリジナルグッズをプレゼント！

こくみん共済 青森推進本部
coop (青森県労働者共済生活協同組合) 公式キャラクター ビットくん



連合青森ホームページ
<http://aomori.jtuc-rengo.jp/>



連合青森facebook



第50回衆院選連合青森推薦候補者へ『推薦状授与』

青森1区『升田世喜男』氏、2区『金濱亨』氏、3区『岡田華子』氏

連合青森は5月10日（金）、今秋とも言われる第50回衆議院議員選挙において青森1区「升田世喜男」氏（立憲民主党）、2区「金濱亨」氏（国民民主党）、3区「岡田華子」氏（立憲民主党）の3名へ推薦状を手渡した。

授与式では現政権に歯止めをかけ、労働者・生活者の立場に立った政治を取り戻すため、来たる決戦最終日まで共に闘い抜くことを誓い合った。

「働くことを軸とする安心社会」の実現に向け、連合青森一丸となり、3名の候補者を国政へ送り出しましょう！



今の政治をリセット！

各候補者の決意表明はこちら

■ 1区候補者『升田世喜男』

「実質賃金が上がらない。この現状を変え、納税者目線、生活者目線の政治を実現するため、頑張っていく」

■ 2区候補者『金濱亨』

「この故郷の生活を良くしていく。そのための政策を実現していく。課題解決のために邁進し、働く人が報われる未来を切り拓きたい」

■ 3区候補者『岡田華子』

「生活者の暮らしを守る。地域の暮らしを守る。その筋一本を決して曲げることなく、その先にある勝利に向けて頑張っていく」

2024年 5月行動予定 5月10日現在

- 5月10日（金）10時00分 県労働福祉会館
「第2回政策委員会」
- 5月10日（金）13時30分 県労働福祉会館
「第50回衆議院選挙推薦候補者推薦状授与式」
- 5月10日（金）上記終了後 県労働福祉会館
「第4回闘争委員会」
- 5月10日（金）上記終了後 県労働福祉会館
「第5回執行委員会」
- 5月12日（日）11時 五所川原市エルム前
「2024春季生活闘争連合アクション街頭行動」
- 5月12日（日）14時 イトーヨーカドー弘前店前
「2024春季生活闘争連合アクション街頭行動」
- 5月14日（火）18時30分 県労働福祉会館
「第3回メーデー拡大実行委員会」
- 5月18日（土）11時 むつ市マエダ本店前
「2024春季生活闘争連合アクション街頭行動」

- 5月20日（月）10時30分 県労働福祉会館
「第1回ジェンダー平等推進委員会」
- 5月22日（水）13時30分 県労働福祉会館
「第7回事務局会議」
- 5月25日（土）11時 イトーヨーカドー青森店前
「2024春季生活闘争連合アクション街頭行動」
- 5月27日（月）13時30分 県母子寡婦福祉連合会
「フードバンク寄贈」

2024年 6月行動予定

- 6月4日（火）～5日（水）10時～19時
「全国一斉集中なんでも労働相談ダイヤル」
- 6月8日（土）～16日（日）県内テストセンター
「ワークルール検定2024・春（初級）」

!!! みんなで賃上げ。
ステージを変えよう!

『物価を上回る賃上げ』 県経済発展には必要不可欠！

日本銀行青森支店武藤一郎支店長との対談

2024春闘交渉も大詰めを迎える中、県内地場中小組合の交渉支援に向け、4月24日（水）、物価の安定を図ることを通じて経済の健全な発展に資する立場にある日本銀行青森支店武藤一郎支店長

経営者の意識変化を期待する
武藤支店長



を迎え、対談を行った。

賃上げに対する重要性や価格転嫁の適正化が進む現在、県内の経済状況と雇用情勢について構造

的データから見える認識や課題は一致。この物価高で県民の節約志向は強まり、消費スタンスは上がっていない現在、物価を上回る賃上げこそが所得と支出の好循環を生む起点となり、県経済の発展・活性化には必要不可欠という共通認識の下、対談が進んだ。

対談の内容(抜粋)は以下の通り。



ステージ転換を図る正念場と語る塩谷会長

◆県内の経済発展・活性化に向けて	
連合青森	賃上げが不可欠。賃金も物価も安定的に上昇するステージ転換を図る正念場の今春闘。これらを行うことにより労働力不足解消や賃上げの機運づくりを図り、更に未組織労働者へも賃上げの流れを波及させることが我々に課せられた重要な使命となる。労働力不足の中で「このままでは青森はだめになる」という強い思いを持ち、取り組まなくてはならない。
日銀青森支店	経済の好循環を生むことは、県民が豊かになるために必要。日本銀行は長期の大規模金融緩和を続け、ようやく好循環に近づいたと判断している。県内経営者の方々も環境が変わってきているという認識を持ち、生産性向上や付加価値向上に取り組んでいただきたい。
◆価格転嫁・付加価値の必要性について	
連合青森	値上げを許容する動きは広がりつつある一方、他社との競争激化や売り上げ減少の懸念、取引先との交渉難、また消費者の節約志向が妨げとなっている。賃上げ原資確保のために必要な適正な価格転嫁、違反した企業を公表する動きも始まっている。私たち消費者も良い製品やサービスにはそれ相応の値が付くことを認識すべき時期を迎えている。
日銀青森支店	今春闘の結果が消費者意識に変化をもたらすか注視していきたい。また価値に見合った価格、価格転嫁が進み、より効率的な生産が可能となれば、その分収益が上がるという認識を県内経営者の方にも前向きにとらえ、広がってほしい。
◆2024春季生活闘争の現状と見解について	
連合青森	県内賃上げ額が過去最高の1万円の大打に達した。先行組合のサンデーやユニバースが大幅に引上げた結果であり、今後、地場労組も追随してほしい。
日銀青森支店	今春闘、日銀としても高い関心をもっている。青森支店で春闘前に行った企業アンケートで、8割弱の企業が賃上げする見込みと回答しており、賃上げ機運がどこまで続くか重視している。賃上げ機運が広がりを見せる背後に、人への投資・労働者への分配という経営者の意識変化の広がりも期待する。

◆2年連続賃上げの流れに期待すること	
連合青森	新たなステージへ第一歩を切った昨年、そして2年目の現在。2年連続賃上げされれば3年目も、という予見性を経営者に持たせることが重要。それにより、これまでは人を財ではなくコストと捉え、コストカットにより経営を守る経営者が多かったが、これからは人への投資・優秀な人材確保策として展望を示し、賃上げもできる経営者が生き残る時代となる。
日銀青森支店	賃上げをすることは経済好循環の必要条件。内需型の県内企業には厳しい状況もあるが、今生じている変化を経なければ望ましい経済の均衡や県民の豊かさに到達しない。変化をとらえて企業が新しい価値を見出せる様な環境になってきている。

この対談の様子は4月28日のデーリー東北新聞社朝刊の一面に掲載された。

はたらくのそばで、ともに歩む

連合エコライフ

ピークカットアクション夏

2024

<p>① 省エネモードなど各機器の節電機能を活用しよう。 ② プリンター等の共有機器の使用台数を必要最低限に。 ③ 仕事おわりには共有機器の主電源を切って終了。できればテーブルタップの電源オフ。</p> <p>④ 屋内、屋外等の職場環境に応じた服装の調整。クールビズの実践を。 ⑤ 冷房機器の使用時は、カーテン・ブラインド、サーキュレーターを活用しよう。 ⑥ こまめにエアコンのフィルター清掃をしよう。 ⑦ 熱中症対策をしながら節電に取り組もう。暑さ指数[※]や各種アラートをチェックし、水分・塩分を補給しよう。</p> <p>⑧ 昼休みや未使用時の事務所・会議室・トイレなどの、こまめな消灯を。 ⑨ LED電球への買い換えや、可能な範囲で電球の数の間引きを。 ⑩ 目に負担をかけない範囲で明かりを抑えよう。</p>	<p>① 詰め込みすぎず、温度設定を控えめに(強にしない)。 ② 扉の余分な開閉をせず、開閉時間も短く。</p> <p>① 温水洗浄便座は、温度設定を控えめに。 ② 使用後は便座のふたを開けて。</p> <p>① 階段の利用を推奨し、エレベーターやエスカレーターの使用を最低限に。</p>
--	---

※暑さ指数...熱中症を予防することを目的に、人間の熱バランスに影響の大きい①気温、②湿度、③輻射熱の3つを取り入れた指標

女性のための 連合全国一斉集中 労働相談ホットライン

サポート
～仕事で悩むあなたを応援します～

2024年6月4日(火)～5日(水)
10:00～18:00

マタニティ・ハラスメント

育休を取得して職場復帰しようとしたら、正社員からパートタイマーになるように言われた。

解雇・雇止め

半年ごとの有期契約でもうすぐ5年目になる直前で、「次の契約更新はない」と告げられた。

嫌がらせ

育児のため短時間勤務をしているが、「あなたのせいで私たちの負担が増えている」と同僚から嫌味を言われる。

年次有給休暇

パートタイマーには有給休暇はないと言われ、休むと欠勤扱いになる。

休憩時間

休憩時間でもお客様が来れば、対応しなくてはならず、食事をとる時間もない。

連合全国一斉集中 労働相談ホットライン

フリーダイヤル いこうよ れんごうに

0120-154-052

2024年6月4日(火)～5日(水) 10:00～18:00

※上記期間以外も受付しています。 ※受付時間は地域によって異なります。

LINEで相談! 期間限定

6月4日(火)～5日(水)

10:00～15:00 (最終受付14:30)

オンライン (Zoom) 組合づくり相談

詳細は裏面へ

労働相談チャットボット「ゆにボ」

フリーランス課題解決サイト「Wor-Q」

日本労働組合総連合会 (連合) 連合 Q

2024 連合青森アクション

『地場労組2024春季生活闘争バックアップ行動』（その1）

昨年の賃上げは、実に30年ぶりの高水準を達成したものの、急激な物価上昇に賃金は追いつかず、実質賃金はマイナスとなった。



2024春季生活闘争は、長期にわたるデフレ経済により定着した「安いニッポン」という考え方や取引慣行を変えることによって、経済も賃金も物価も安定的に上昇する経済社会へとステージ転換を図る正念場の年となる。

連合青森は、昨年を上回る賃上げの流れを県内全体に波及させ、これから本番を迎える地場中小組合の交渉をバックアップするため、4月20日（土）から県内各地域で街頭行動をスタートした。



金濱亨推薦候補者も参加
(4/20・八戸市)



大澤祥宏推薦県議も参加
(4/23・青森市)



岡田華子推薦候補者も参加
(5/12・五所川原市)



岡田華子推薦候補者も参加
(5/12・弘前市)

取り組み期間：4月20日（土）～5月25日（土）

連合青森は2024春季生活闘争において**率6%以上・額14,700円以上**とした賃上げ目標を掲げている。すべての労働者が賃上げを実感できるよう、皆でがんばりましょう。

連合青森2024春季生活闘争妥結状況				2024年4月19日現在【昨年同時期比較】						
		対象組合 ・員数	要求提出		加重平均		妥結状況		加重平均	
			組合数	率	金額	率	組合数	率	金額	率
連合青森 全体	2024年	187組合 23,590名	92組合	50.83%	12,959円	5.86%	61組合	66.30%	10,064円	4.15%
	2023年	187組合 23,590名	121組合	64.36%	10,219円	4.73%	75組合	61.98%	8,683円	4.29%
地場労組	2024年	108組合 10,354名	53組合	49.07%	12,499円	6.09%	31組合	58.49%	9,811円	4.13%
	2023年	117組合 10,997名	73組合	58.40%	9,403円	4.86%	39組合	53.42%	8,476円	4.46%